

議会 ながいずみ



QRコード

2019. 2. 1
No.189

年4回発行(2・5・8・11月)

「ズバリ! 町政を問う」の各議員ページのQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、本会議の録画映像がご覧いただけます。

町の安全は私たちが守る
～長泉町消防出初式～

11月定例会

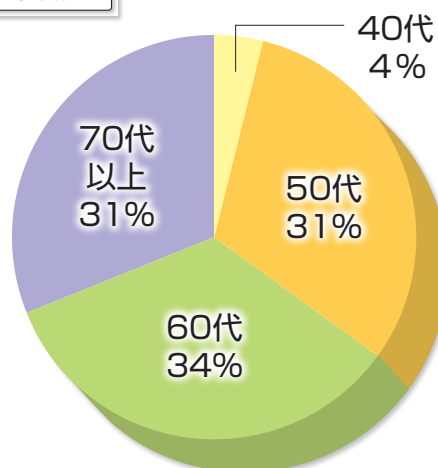
特集 議会報告会	2
補正予算を可決	4
ズバリ! 町政を問う	
7人が一般質問	6
わが町たんけんクイズ	16



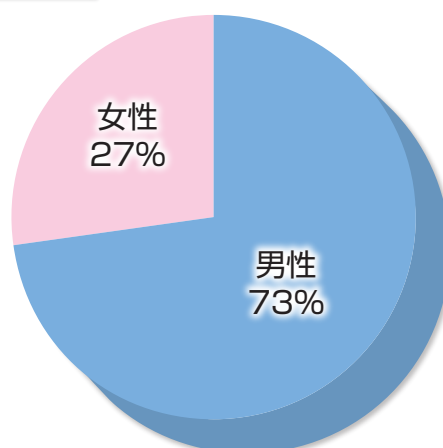
考える ～議会報告会開催～

《参加者の内訳》

1. 年齢



2. 性別



3. 居住区

北小校区

元長窪区、上長窪区、
駿河平区、下長窪区、
南一色区、納米里区、
鮎壺区

長小校区

上土狩区、中土狩区、
荻素区、新屋町上・中・
下区、西区、原区、
東区

南小校区

杉原区、シャルマン区

《アンケート結果》

1. 今後扱ってほしいテーマ

- ・ 具体的な議会の内容
- ・ 議会報告の時間をもっと長くしてほしい。
- ・ 自動運転、カーシェアリング
- ・ まちづくり
- ・ ゴミの回収実態
- ・ 障がい者の就職、障がい者の選挙方法の改善
- ・ 子育て

2. 自由意見

- ・ 議会報告会の1回目から良い取り組みだと関心を持っていた。これからも開かれた議会活動を期待する。
- ・ 議員と直接意見交換できてよかった。
- ・ もう少しわかりやすく進めてほしい。
- ・ 良い機会だった。
- ・ 年に1回は開催できるようにしてほしい。
- ・ 初めて参加した。普段無関心だったので、これからは議会に関心を持ちたいと思う。
- ・ 今回出た意見を参考に取り組んでほしい。

いただいた貴重なご意見は、今後の参考とさせていただくとともに、議会として重要と判断したご意見は、町へ投げ掛けていきます。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

特集

町の交通安全を



10月16日、町議会としては3回目となる議会報告会を開催し、当日は27人の方にご参加いただきました。

今回は議会概要の報告だけでなく、グループワークの時間を設け、住民の皆様と直接議論する時間を作ることができました。

来年度以降も議会報告会は引き続き実施していく予定です。今回参加できなかった方も、ぜひ次回にご参加ください。

グループワークテーマ「交通安全」

参加者の皆さんと議員が5つのグループに分かれ、テーマについて議論しました。

議論した内容をグループごとにまとめて最後に発表。皆さん真剣に聞き入っていました。

A グループ

交通マナーが守られていなかったり、道路整備の必要性に関する意見が多かった。行政と力を合わせ、より安全な町にしていきたい。

B グループ

歩行者側のマナーや道路整備、道幅の狭さなど、多方面にわたる意見が出た。様々な点で見直しが必要。

C グループ

特に自転車の問題に着目して話し合いを行った。大人の自転車マナー（歩道の走行）やながらスマホは危険。

D グループ

子ども・高齢者の事故防止をテーマに設定。車や自転車は走る凶器であるという啓発が必要。運転者、歩行者ともに交通マナーを心掛ける。

E グループ

個人宅の庭木が道路に出ていることや、ブロック塀に対する危険性への指摘があった。マナーに関しては防犯カメラが抑止力になるのではないかな。



30年度補正予算

30年度補正予算は、**総務民生常任委員会**と**建設文教常任委員会**に審査を付託しました。
ここでは、主な委員会質疑の内容を紹介します。

会 計	補正予算額
一般会計	4,954万円
国民健康保険事業	628万円
後期高齢者医療	46万円
介護保険事業	63万円
水道事業(収益的支出)	128万円
水道事業(資本的支出)	5万円
下水道事業(収益的支出)	△81万円
下水道事業(資本的支出)	508万円

1万円未満は切り捨ててあります。

利用者の増加

自立支援介護訓練

給付事業費

2千11万円

障害児通所給付

事業費

4千768万円

質疑 各事業費の増額理由は。

福祉保険課長 自立支援

介護訓練給付事業は訪問系サービスなどで前年度比利用者数で約400人の増、障害児通所給付事業は児童発達支援などで前年度比同じく約470人の増を見込んだことによる。

バス利用の実態は

コミュニティバス

運行事業費

△324万円

質疑 コミュニティバスの実証運行の前に調査を行うに至った経緯は。

企画財政課長 「ももタ

ク」の構築に際し、地域協議をはかる中で、利用される交通システムとするには、その地域の住民の意見やニーズを十分に把握する必要があることを改めて認識した。

質疑 新たな公共交通導入のための調査業務として行うアンケートの内容と費用は。

課長 本宿・竹原区を対象に2千件、全町を対象に2千件の計4千件のアンケートを実施している。

最も利用が見込まれる高齢者に若干の比重を置き、日常の移動の状況や利用条件などを確認するものとなっている。調査業務の費用は540万円である。

走りやすい道路へ

主要道路等舗装

事業費

1千383万円

質疑 町道上長窪元長窪線の、今回の補正箇所以外の老朽化している箇所も継続して実施するのか。

工事管理課長 今回の補

正箇所は元長窪区から要望が挙がってきたもので、区と現地調査を行う中で老朽化が著しいことを確認した。当該路線は舗装長寿命化計画の対象路線であり、今回工事箇所以外にも老朽化による舗装の打替えが必要と判断された箇所もあることから、継続して実施していく。

焼却場の長期包括的業務委託

長泉町塵芥焼却場

管理運営事業

34億7千803万円

※債務負担行為補正
この額に物価変動などによる増減額と消費税相当額を加える。

質疑 31年度から長期包括的業務委託方式に移行することで住民サービスは低下しないか。

くらし環境課長 今後実

施する業者選定プロセスのザルの募集要項の中で、現時点の管理運営状況を要求水準として規定する水準を満たしているかの確認は、モニタリング制度を活用し、管理する。

町内の防犯強化

ルミナスストリート

整備事業費

861万円

質疑 今回のLED型防犯灯150灯の設置で、30年度末の町全体のLED化率はどうか。町内全防犯灯のLED化の完了予定年度は。

地域防災課長 30年度末

でおおむね90%の設置率となり、完了は32年度を予定している。

単価の改定

国保一般被保険者

療養費

415万円

質疑 増額の要因は。

福祉保険課長 件数の増加に併せ、マッサージュ施術費の単価が285円から340円に、往療料が1800円から2300円に改定されることが主な要因である。



傷んだ町道の現地調査

11月 定例会

条例の改正など

30年第4回定例会は、11月26日から12月7日までの12日間の会期で開かれました。30年度補正予算や条例制定など11議案、諮問1件を審議し、すべて原案どおり可決しました。



被害状況の確認のため現地へ

10月1日未明に通過した台風24号の暴風により南小学校区放課後児童会「あさがお児童館」の屋根鋼板が飛ばされたことによる、周辺6世帯の住宅などへの損害賠償を行う。

質疑 賠償額の妥当性はどうように確認したか。

こども未来課長 損害賠償相手方より、修繕金額の見積額を提示いただき、その内容を一級建築士の資格を持つ町職員が精査し、確認した。

以下の附帯決議を付すことを全会一致で決定。

住宅などの損害賠償

賠償総額 941万円

附帯決議（要約）

「一般財団法人静岡県建築住宅まちづくりセンター」の調査報告書によると、直接的原因は、施工業者にあるとは断定出来ず、ビル風と建物南面外壁が反復する強風の複合的突風であると結論付けている。一方で、施工業者については、その施工内容等の一部に標準的なレベルを満たしていない部分があったとの記載がされている。町は、今後、このような事態が起こることがないよう検討した改善策を実行し、施工業者に対しては、今回の損害賠償責任を直接負うことはないが、施工業者に費用負担等の協力を求めることについて、協議されたい。

※附帯決議
議案を可決する際に、議案を付託された委員会の意思を表明する決議

体育施設の指定管理

《指定管理者》

特定非営利活動法人

長泉町体育協会

《指定期間》

31年4月1日から

5年間

《対象施設》

竹原グラウンド

ほか5施設

その他条例改正

・長泉町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例

ほか2件

人事（推薦）

人権擁護委員

坂間 佳子 氏（継続）
増島 清氏（新規）

11月定例会審議議案と採決結果

議案	議員	審議結果	井出春彦	長野晋治	加藤祐喜	米山智	福田明	杉森賢二	小永井康一	宮口嘉隆	柏木豊	下山哲夫	木下章夫	大沼正明	四方義男	山田勝	下山和則	植松英樹
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること		推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
長泉町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
長泉町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
長泉町特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町一般会計補正予算（第3回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町介護保険事業特別会計補正予算（第2回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町水道事業会計補正予算（第1回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成30年度長泉町下水道事業会計補正予算（第2回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
公の施設の指定管理者の指定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
損害賠償の額を定めること		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○は賛成、×は反対、議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ採決に参加します。

ズバリ!

町政を問う

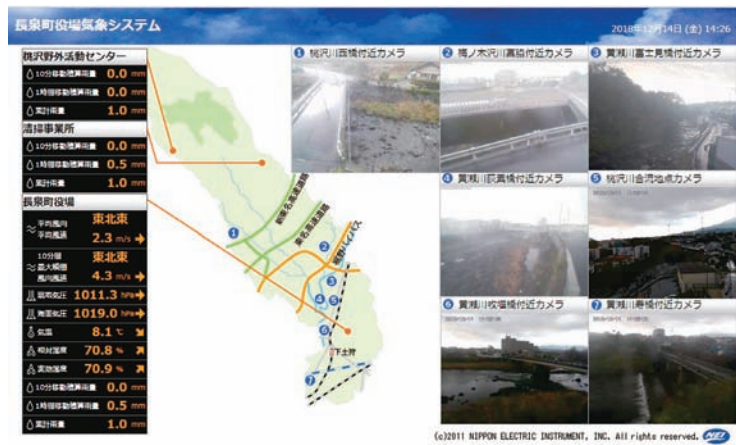
◆ 7人が一般質問 ◆

- 1 加藤 祐喜 議員**
1 異常気象に対応した安全・安心なまちづくり
- 2 山田 勝 議員**
1 財政の見える化の体制強化を
- 3 杉森 賢二 議員**
1 世界に誇る医療城下町の計画を
2 子どもを生み育てやすい支援と環境整備を
- 4 福田 明 議員**
1 安心・安全な生活のために
2 くらしと観光を問う
- 5 宮口 嘉隆 議員**
1 下土狩駅前、みんなが集うマチニワとコミセンの再生を
2 幼稚園保育園（民間も含む）の安全対策は
3 赤字6路線全廃で新たな循環コミバスに
4 指定管理者制度、不交付団体、公共施設利用と稼ぐ行政
5 自然災害・人的災害への対処、補助金見舞金など支援を
6 高齢者就職支援は、町施設枠も
- 6 四方 義男 議員**
1 長泉の長期戦略と最適戦略
2 あと一步前へ進める町施策
- 7 木下 章夫 議員**
1 長泉に観光大使とイメージキャラクター（ゆるキャラ）を
2 公共事業の費用対効果は
完成事業／福祉会館富士見テラス
3 公共事業の費用対効果は
継続事業／桃沢郷まつり
4 公共事業の費用対効果は
新規事業／鮎壺公園、パークゴルフ場、
城山交差点新道路、新火葬場計画
5 町の危機回避能力は赤信号

一般質問とは…議員が町政全般の執行状況や方針、課題などを、執行機関に直接質問すること。



かとう ゆうき
加藤 祐喜 議員



気象観測装置（町内では役場、塵芥焼却場、桃沢野外活動センターに雨量計を設置）

Q 災害時の東京電力との連携は

A 共通認識を持てるよう連携に取り組む

異常気象に対応した安全・安心なまちづくり

問 台風24号による被害状況は。

地域防災課長 強風によりトタンなどが飛び被害や、看板・フェンスの倒壊、倒木など多くの被害が発生した。また、停電による信号不点灯や断線により、電線から火花が発生するなどの報告もあった。11月20日時点での罹災証明の発行件数は、

近年の台風被害では最多となる17件を発行し、主な内容は家屋の屋根や壁などの破損であった。

問 看板の管理は所有者責任であるが、町として指導や調査が必要では。
建設計画課長 条例に基づき県が指導監督を行うが、県が行うパトロール

に同行し、現状把握に努めている。また、町が毎週行っている道路パトロールにおいて、適正に管理がされていない屋外広告物を発見した際は、県に報告し指導などをお願いするなど、情報の共有をはかっている。

問 長泉町役場気象システムの観測地点や観測項目追加などの考えは。

総務部長 気象観測装置は町内3カ所に雨量計を設置している。役場屋上の観測機器には風速計、温度計、湿度計、気圧計も併設している。その他河川監視カメラを計7基設置し、風水害の対応に備えている。現在のところ追加の計画はないが、今回の台風被害などを踏まえて、観測機器の必要性を再度見直していく。

問 停電が広範囲に及んだ場合や、長期化した際の東京電力との連携は。

地域防災課長 台風24号の影響による東京電力からの停電情報は、地区ごとの停電戸数や復旧見込みなどの現状報告が主なものであった。現在、具体的な防災協定や覚書などの取り交わしはないが、毎年「静岡県ライフライン防災連絡会」などが開催されるため、そのような機会を通じて突発的な広範囲の停電を未然に防ぎ、停電などが生じた場合は最小限にとどめ、住民生活の復旧・復興を最優先とする共通の認識と連携がはかれるよう防災対策に取り組みたいと考えている。

問 台風24号による農業被害の状況と支援策は。

産業振興課長 農業用ハウスのビニールの破れ、畜舎のシャッターの破損などの施設被害が大半であり、面積にして約1万5千平方メートルの被害となった。緊急的な国の支援策の1つとして、被災農業者向け経営体育成支援事業の実施が決定された。この制度は、被災した農業者に対し、農産物の生産・加工に必要な施設の復旧、撤去などを支援するもので、事前着工も助成対象となるためより多くの方に活用されるところと考える。農業共済の新制度として、従来なかった作物被害に対する補償も加わり、今後の被害の対応につなげるよう加入の働きかけをしていきたい。

※罹災証明…火災・風水害・地震などで被災した家屋や事業所などの被害の程度を証明する書類。



	県民1人あたりの 資産額	県民1人あたりの 負債額	県民1人あたりの 行政コスト
静岡県	99万 円	96万 円	26万 円
	住民1人あたりの 資産額	住民1人あたりの 負債額	住民1人あたりの 行政コスト
三島市	144万1千円	39万4千円	26万8千円
裾野市	210万4千円	66万 円	55万 円
長泉町	247万8千円	13万9千円	29万3千円

町の借入金の役割

- ・財政上の収入と支出との年度間調整
- ・住民負担の世代間の公平を確保するための調整
- ・一般財源の確保
- ・国の経済政策との調整



やま だ まさる
山田 勝 議員

Q 財政の見える化の体制強化を

A 今後現状分析を行い、公表の手法を研究する

新公会計制度

問 進捗状況と手法は。

企画財政課長 28年度に、新基準に基づく固定資産台帳を新たに整備。29年度には、前年度に整備した台帳の更新及び財務諸表を作成。本年度も前年度の決算を基に財務諸表を作成している。また、

仕訳作業は、期末一括仕訳を採用している。現在、税理士法人に業務委託し、台帳の更新や決算伝票などの仕訳、財務諸表や注記などの作成作業とさまざまな助言を受けている。

問 財務諸表の分析と見解は。

課長 資産合計は、おおむね1千63億2千万円。町債などの負債合計は、おおむね59億5千万円。

住民1人あたり資産額が247万8千円。負債額が13万円。債務償還可能年数が1.2年となっているなど、良好な財務状況である。

問 減価償却の考え方を導入し、財源確保に向けた基金積み立ての条例改正は。

総務部長 減価償却費相当額を積み立てることは理にかなっている。今後は、状況に応じて公共施設の統合や事業の広域化などの検討も必要になり、これらに合わせて積立額の見直しも必要になる。現時点では公共施設長寿命化基金条例の改正は考えていない。

問 スtock情報の公表はどのように考えているか。各財務諸表の内容に

関する明細書まで踏み込んで公表するのか。

企画財政課長 公会計制度も、財務書類の整備から活用への段階にステップが変わってきた。説明責任という観点からも、

今後、既に冊子として公表している自治体なども参考に、わかりやすい公表の手法を研究していく。

公共施設総合管理計画

問 計画の策定状況は。

更新計画を80年延ばすことが可能であると文部科学省の見解がある。更新計画、長寿命化の見直しの考えは。

総務部長 当町は、計画に相当するものとして、27年に建築物のみを対象とした「長泉町ファシリテイマネジメント基本計画」を策定した。来年度以降、公共施設の個別施設計画の策定を進める中で、町の将来的負担や収支状況を鑑み、建て替え時期、手法などの具体的な検討を予定している。

問 総合管理計画は完成しているのか。

部長 既に建築物は完成しており、別途橋梁長寿命化修繕計画、舗装長寿命化計画を策定した。現在、水道ビジョンの見直しや下水道ストックマネジメント基本計画の策定を進めている。インフラ全体の将来負担を把握することで計画に見合うものができる。

問 計画の完成時期は。

部長 すべての計画の取りまとめに、ここ1、2年程度必要と考えている。





すぎもり けんじ 議員
杉森 賢二



認定こども園化された北こども園

Q

県と連携した医療城下町の取り組みを

A

町内中小企業へ支援し事業を促進したい

ファルマバレープロジェクトのさらなる発展を

問 ファルマバレープロジェクトとの関わりを前提に、中小企業の強みを生かせる事業の促進に対する町内企業への支援を。産業振興課長 町では中小企業による産業財産権の取得や産学共同研究の

支援、新製品や新技術などの開発、販路拡大事業などの補助事業を設けている。今後もこれらを有効活用し、ファルマバレープロジェクト関連町内中小企業への支援を行い事業を促進させていきたい。

問 町外から静岡県医療健康産業研究センターに入所する事業者に対し、今後の投資的支援など町の計画は。

課長 同施設を運営する一般社団法人ふじのくに医療城下町推進機構との協議の中では、入所企業が求めているのは財政的な支援よりも、地域産業

との連携や事業拡大に対する支援である。今後、機構との連携を密に、支援の仕組みを構築したい。

Q

既存町立幼稚園の早期認定こども園化推進を

A

町立幼稚園の認定こども園移行調査を進める

潜在的待機園児ゼロ

問 やむを得ず認可外に通っている件数と補助額は以前と比較してどうか。こども未来課長 28年度月極め保育事業利用者は、延べ450人、助成額1千303万8100円、29年度利用者は、延べ3

60人、助成額1千101万3千円で、利用者は減少している。これは町内に民間保育所が開園したことで、町立北幼稚園を認定こども園に移行したことで受け入れ人数が拡大されたためと考えている。

問 早期のこども園化促進計画の考えは。

町長 待機児童解消は喫緊の課題となっており、保育量を確保するため、認定こども園への移行は必須な課題と考える。来年度には一部の民間保育所が認定こども園への移行を進めており、町立幼稚園においても認定こ

ども園移行に向けて利用状況や施設整備、園区における3歳未満児の推移などを調査し、どの幼稚園が適しているのかを研究していく。





トイレ整備が必要な鮎壺公園



ふくだ あきら
福田 明 議員

Q 東南海地震での臨時情報後の対応は

A 地震災害本部会議を開催し、全職員動員体制をとる

災害時の対応

問 1人暮らしの高齢者・障がい者の避難体制は、**福祉保険課長** 要配慮者は、各自治会、自主防災会、民生委員・児童委員間で情報の共有化をはかり、迅速な支援体制を構築している。

問 マイ防災マップ・マイ防災プランの作成を。**総務部長** ハザードマップは、31年度に全戸配布を予定している。また、防災マップや防災プランは、いくつかの区では既に整備済みである。各区から相談や要請があれば、積極的に支援していく。

問 各避難所での管理体制・職員配置は。**部長** 6カ所の広域避難場所では、年1回、各学校主催の防災会議において、学校職員、自主防災会、避難所配備職員で有事の対応について協議している。職員配備は、小学校が4人、中学校・知徳高校に1人ずつ配備

する。その後、町内の被害状況により有効に人材を配置する。
問 避難所にペットは連れていけるのか。**地域防災課長** 避難所ごとに配置場所も決まっている。なお、ペットフードなどは飼い主が備蓄することになっている。

Q 鮎壺公園の整備計画は

A 31年度に詳細な設計を行う

鮎壺公園整備

問 整備計画のスケジュールは。**建設計画課長** 本年度、周辺住民へのアンケート調査と、公園や下土狩駅周辺の活性化をテーマにしたワークショップを開催した。その中で公園整

備の方向性や施設などのアイデアを出し合い、概略設計を進めている。

問 トイレの整備を早急に行うべきではないか。**都市環境部長** 鮎壺公園の整備はこれから詳細設計、用地取得と時間がかかり、トイレのみの先行整備は考えていない。ま

た、長泉ビクターセンタ―や割狐塚稲荷神社など、下土狩周辺を回遊する仕組みなど、多角的、計画的に進めていきたい。

AEDの設置

問 コンビニエンスストアに設置する考えは。**住民福祉部長** 町内でA

EDを設置している施設は、公共施設のほかに商業施設、飲食店、金融機関や事業所などがあり、146台が登録されている。AEDの使用の際には一刻を争う迅速な対応が求められるため、コンビニエンスストアなどへの設置も研究していく。





みやぐち よしたか
宮口 嘉隆 議員



下土狩駅前のにぎわい創出のための施設を(写真は八戸市マチニワ)

Q

下土狩駅前、みんなが集うマチニワの再生を



A

来訪者の利便性、にぎわいの創出を目指す

下土狩駅前開発

他の駅と単純に比較できるものではない。

他の駅と単純に見込まれる。公園と駅周辺の整備を同時に行うことは、多額の事業費に加え、事業の長期化が懸念されることから、鮎壺公園の整備を優先していく。

考えはないか。

都市環境部長 下土狩駅周辺の大規模なハード整備は予定していないため、土地取得や施設整備は考えていない。コミュニティながいずみや民間の空き家、空き店舗など既存施設の活用により、駅周辺の活性化やにぎわい創出に取り組んでいく。

問 近隣市町が整備する中で、駅前開発が遅れている原因は。

都市環境部長

鉄道駅周辺の整備は、土地の権利関係や駅の利用者数の変化、民間開発の動向などさまざまな要因があり、

問 ジオ観光で注目を浴びている今、鮎壺公園と駅周辺を個々に整備する考えは。

建設計画課長

鮎壺公園、下土狩駅周辺を一つのエリアとしてとらえ、一体的に整備することで、拠点の求心力向上が見込まれる。公園と駅周辺の整備を同時に行うことは、多額の事業費に加え、事業の長期化が懸念されることから、鮎壺公園の整備を優先していく。

問 駅周辺の土地を取得し、多目的な機能を揃えた複合施設の整備をする

問 駅周辺の土地を取得し、多目的な機能を揃えた複合施設の整備をする

問 駅周辺の土地を取得し、多目的な機能を揃えた複合施設の整備をする

問 駅周辺の土地を取得し、多目的な機能を揃えた複合施設の整備をする

Q

新たな循環コミュニティバスの運行は

A

地域にあった運行形態が望ましい

地域公共交通

問 デマンド乗合タクシー実証運行は、桃沢地区のみではなく町内全域で実施するべきでは。

企画財政課長

現在、竹原区、本宿区をモデル地区とし、アンケートを実施しており、地域の実態

の把握・分析をしたうえで、具体的な実証運行の交通形態を検討していきたいと考えている。

問 今後の循環バスの運行はどのように考えているのか。

課長

結節点となる下土狩駅や長泉なめり駅を基

点に、既存の鉄道、路線バス、またデマンド型乗合タクシーなどの接続を考慮した路線の再構築を行っていく。また、より利用しやすい利便性の高い路線とするため、地域住民、交通事業者を含めた関係者との協議をはかっていく。

問 路線便数の増便や小

問 路線便数の増便や小

問 路線便数の増便や小



産業祭での農産物品評会



よ も よし お
四方 義男 議員

Q

手話言語に関する条例制定は

A

当町に合った条例制定に向け研究する



共生社会の実現

問 手話言語条例を当町も制定すべき時では。

福祉保険課長 手話言語条例を制定した自治体では、考え方や取り組みなどから独自に条例を制定している。手話に対する具体的な取り組みを増やしていく中で、先進事例を参考にしながら長泉町に合った条例制定に向け、研究していきたい。

町民の健康寿命延伸

問 街中の治安が良く、安全・安心で快適な生活環境にすると健康寿命の延伸につながるという。今後の町の取り組みは。

副町長 健康づくりに関する連携や横断的な取り組みを推進するため、健

康づくり庁内連絡会で、健康増進計画の進化管理、事業評価を行っている。

今後、各課の事業実施にあたり、健康づくりへの波及効果を考慮したうえで、健康寿命の延伸に向け全庁的な連携をはかっているように、意識付けをはかりたい。

問 静岡県受動喫煙防止条例の制定に伴い、敷地内禁煙に対する役場庁舎など公共施設の方針は。

総務部長 県の条例制定を受け、町が管理する施設についても、今後受動喫煙対策を強化していく必要がある。まずは役場本庁舎及び南部地区センターの敷地内禁煙を2020年4月までに実施し、喫煙者の方に対し理解と協力を求めていると考えている。

産業としての農業

問 農産品を首都圏の市場へも積極的に展開すべく、関係団体とも協力し、研究を進めてもらいたい。

都市環境部長 本年度、四ツ溝柿を豊洲市場へ出荷したところ好評だった。また、首都圏への販路拡大などを目指したイベントにも出店し、積極的にPRしている。現在、JAなんすん管内の市町で協力してブランド米の確立を目指している。今後、JAなんすんを核として、関係自治体とも連携し、農業振興に力を入れたい。

公的不動産の活用

問 勤労者体育センターなど、公的不動産の有効活用で、さらなる活性化をはかることはどうか。

総務部長 池田柵線沿線エリアはさらなる発展が期待され、土地利用を考える必要を認識している。当該施設の更新時などを踏まえ、民間の力を取り入れるなど、当該地を町の顔としてふさわしい空間にすべく、有効活用をしていきたい。



きのした あき お
木下 章夫 議員



テラス広場のオープニングセレモニー

Q 公共事業の費用対効果は

A 費用対効果で測れない行政サービスもある

テラス広場

問 福祉会館テラス広場の事業費と利用者数は、福祉保険課長 福祉会館周辺整備工事全体の事業費は約1億7千万円。利用者数は把握できるものではない。

問 町民からテラス広場建設の要望はあったか。
住民福祉部長 住民からの要望を受けて整備したものではない。
町長 行政は、住民からの要望がなくても、必要な整備は率先して行う。今回は行政の判断として保健センター跡地を生かした整備である。

森の中のレストラン

問 事業の費用対効果に対する町の見解は。
課長 町内外・県外の幅広い層に桃沢の魅力を発信して桃沢地区の活性化に寄与していると考えている。

問 事業費と参加者数は、産業振興課長 左表のとおり。

年度	事業費	参加者
26年度	約339万円	118人
27年度	約347万円	141人
28年度	約337万円	143人
29年度	約339万円	129人

Q 町の危機回避の具体的方法は

A 危機と言われないよう、議会と共に頑張る

町の内部チェックは

問 大型公共施設建設事業の詳細が議員に情報公開されず、当局のチェック機能を果たせないが、総務部長 通常の審議以外に広報誌やホームページなどで情報提供している。決算書に添付する「

主要成果報告書」には具体的な数値を掲載している。

問 町の施策立案会議で反対意見を述べる職員はいるか。
副町長 部長、課長などの11名で構成される「施策検討委員会」では、他部署から厳しい意見も出て議論になる。結論ありきの施策立案ではない。

問 財政力指数が良いと

自負しているが、危機回避の具体的な方法は、
町長 政策を進めるうえで内部で十分な議論をしている。全て議会の議決がなければ執行できない。議会と当局一体で活動することで町民の理解をいただき、危機だという指摘がないよう頑張りたい。



追跡

あの質問はどうなった？

定例会で議員が出した一般質問は、まちづくりにどう生かされているのでしょうか。その後を追います。

防犯カメラ設置の拡大を。



答弁

防犯カメラが設置されていない幼稚園、保育園、小・中学校その他公共施設などへの設置を中心に、設置計画を立て、整備を進めていく。



そして

本年度、幼稚園、保育園、小・中学校で設置した。その他公共施設は順次設置に向けて検討していく。



防犯カメラ映像を映すモニター(北中学校)

地域活性化と町の将来研究に、大学の研究室との連携研究はどうか。



答弁

地域課題について地域と一体となり、解決方策の提言や課題解決のための実践的な研究をゼミナールと共同実施するメニューなどもあるため、今後このような取り組みと連携するなど、研究を進めていきたい。



そして

法政大学の青木ゼミとの連携移住・定住に向けた課題を整理し、PR動画の制作が行われた。



大学生によるPR動画のプレゼンテーション

期待しています

私の要望・意見

11月1日号の「わが町たんけんクイズ」に応募していただいた中から、ご意見を抜粋して紹介します。

表紙の写真が、在籍している中学校のもので、たので興味を持ちました。議会と聞くと難しいことを話し合っているイメージがありました。しかし、実際は多くの人が住みやすい町をつくるためにさまざまなことを行っている。私たちの普段の生活はこうやって支えられているのだと感じます。ぜひ、小・中学校の体育館にクーラーを設置してください。

(10代 女性)

知人が鮎壺の滝再開発のワークショッップに参加しました。長泉町にあるジオパークで、最近は大形の観光バスを見掛けることが多くなりました。このような観光客に長泉町の素晴らしさを知ってもらい、日本中に伝えてもらえるような仕掛けが欲しいと思います。議会と一緒に考えたいですね。

(40代 男性)

町内に新しい道路ができつつあり、だいぶ車が走りやすくなりました。まだ朝夕の交通渋滞があり、信号の見直しなど改善を進めていただければと思います。

(50代 男性)

議会ながいずみ、興味深く読ませていただいています。以前は大きい都市に住んでいたため、議会や議員の方との距離を感じていましたが、身近に議員さんがいたり、広報誌を読んでいるなかで、住人の声が比較的届きやすいのかなと感じています。要望を少し挙げさせていただきますと、大いちょう通りの街灯が暗く、下土狩駅から八幡神社までの灯りを増やしていただきたいです。

(30代 女性)

運動習慣のきっかけは、健康と体力づくり・スポーツを一つだけでも継続させることです。また、交通手段として、デマンドタクシーは生活の足としての利用が高まると思います。

(70代 女性)

委員会活動の報告のページで、富山市の透ける空間、ガラス美術館と図書館の複合施設の記事を見ました。町立図書館はコミュニティながいずみ内にあるけれど、1階部分だけではなくてもう少し広く、蔵書も増えたらいいなと思いました。

(30代 女性)

大いちょう通りの犬の糞の放置問題を取り上げてほしいです。せっかく町のシンボリックな通りなのに…。

(40代 男性)

自治体財政を学ぶ ～全議員研修会～

12月17日、全議員を対象にした研修会を開催しました。立命館大学の森裕之教授^{もり ひろゆき}を講師に迎え、「自治体行政と公共施設等マネジメント」をテーマに講義をしていただきました。

自治体財政の基本的な部分から、国と地方自治体の財政比較、長泉町の現状、他自治体の事例などをユーモアを交えながらお話しいたき、とても有意義な研修となりました。



3月定例会は3月1日(金)に開会予定です。

議員が
聴く!

まちかどインタビュー

～女性消防団「Fire Angels」の声～



- ①消防団員になったきっかけは。②普段どのような活動をしていますか。
③消防団員の活動の中で印象に残っていることは。④女性消防団に興味のある方に一言。

- ①地元の消防団の先輩から誘われて。
②広報活動や町内の保育園、幼稚園での花火指導、地区の応急救護の指導
③花火指導をしている活動服装の私を、保育園児だった息子が嬉しそうに見つめていたこと。
④毎年開催される女性消防団員が集まる活性化大会では、全国各地に行くことができます。町内外に人脈が広がりますし、世代を越えた絆が深まります！一緒に活動しましょう！

(女性消防団リーダー 加藤京子さん)

- ①父の勧めと、女性消防団に入っていた友人から話を聞いて。
②左記のほか、消防団のラッパ隊に所属しているため、式典にてラッパ演奏をしている。
③駿東支部消防操法大会の訓練礼式に男性団員と出場したこと。連日の早期訓練を重ね一体となった礼式を披露できた。
④様々なことが学べ、大きなやりがいを感じられます。世代を超えた仲間と一緒に楽しく活動しませんか？ママさんも大歓迎です。

(女性消防団班長 遠藤奈緒子さん)

ご意見ありがとうございました。

「元長東照」
ヒント…徳川家康公が
祀られています。



わが町
たんけんクイズ

ここは
どこ
でしょう?

Vol.127

町内の史跡を出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいずみの感想を書いてお送りください（お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます。場合があります）。

※メ切は2月28日（木）消印有効です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先

〒411-8668
長泉町中土狩828番地
長泉町議会
広報広聴常任委員会

前回の正解は
麦原「塚」古墳でした。
(応募総数21通)

編集後記

あでやかな紅葉が落葉とともに通り過ぎ、寒い季節となりました。11月定例会では、台風24号の暴風により、あさがお児童館の屋根が飛ばされ、周辺6世帯の住宅などへの損害賠償について審議し、附帯決議を付して可決しました。

広報広聴委員会では議会報告会を開催、「交通安全を考える」と題し、グループワークを実施。町民の皆さんからもご意見をいただきながら、編集作業を進めております。これからも、皆さんに親しんでいただける「議会だより」を目指して取り組みでまいります。

発行責任者

(米山)

広報広聴常任委員会

議長 植松 英樹
委員長 大沼 正明
副委員長 長野 晋治
委員 山田 勝
委員 下山 哲夫

〃 小永井 康一
〃 米山 智
〃 福田 明
〃 加藤 祐喜